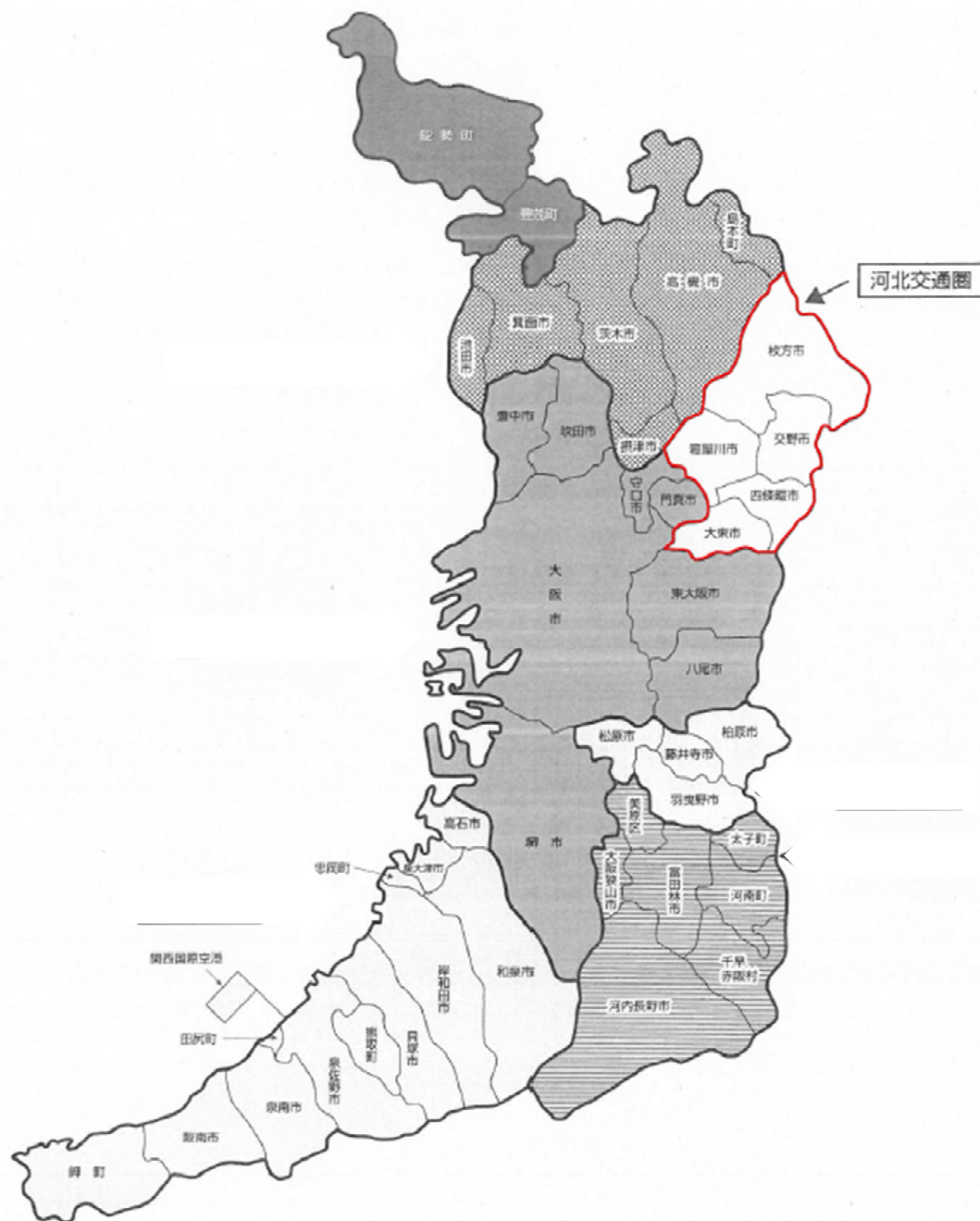


運輸審議会ご説明資料

平成30年7月19日
自動車局旅客課

河北交通圏の概要



・大阪府の北東部に位置し、京阪神大都市圏の中にあつて、大阪、京都といった大都市も近いという特徴がある。

・域内には、枚方市や寝屋川市のような中核市、特例市を抱えるなど独自の都市機能を発揮している地域でもある。

・ベッドタウンとしての都心部への移動ニーズはもとより、圏内での通勤や通学、通院といった日常生活に密着した移動等、幅広い移動のニーズへの対応が求められる地域である。

・鉄道、バスといった大量公共交通機関の輸送網が発達し、利用者、地域の様々なニーズに応じている。タクシーも、鉄道駅からのフィーダー輸送やバスがカバーできない地域内の輸送を行うなど、これらの交通機関と相まって地域住民の足としての機能を発揮している。

【出典：河北交通圏における準特定地域計画（H26年）】

河北交通圏：タクシー事業の現状①

	法人タクシー	個人タクシー	合計
事業者数 (者)	18	0	18
車両数 (両)	841	0	841
輸送人員 (千人)	5,963	0	5,963
営業収入 (百万円)	5,468	0	5,468
運転者数 (人)	1,093	0	1,093

【平成28年度末】

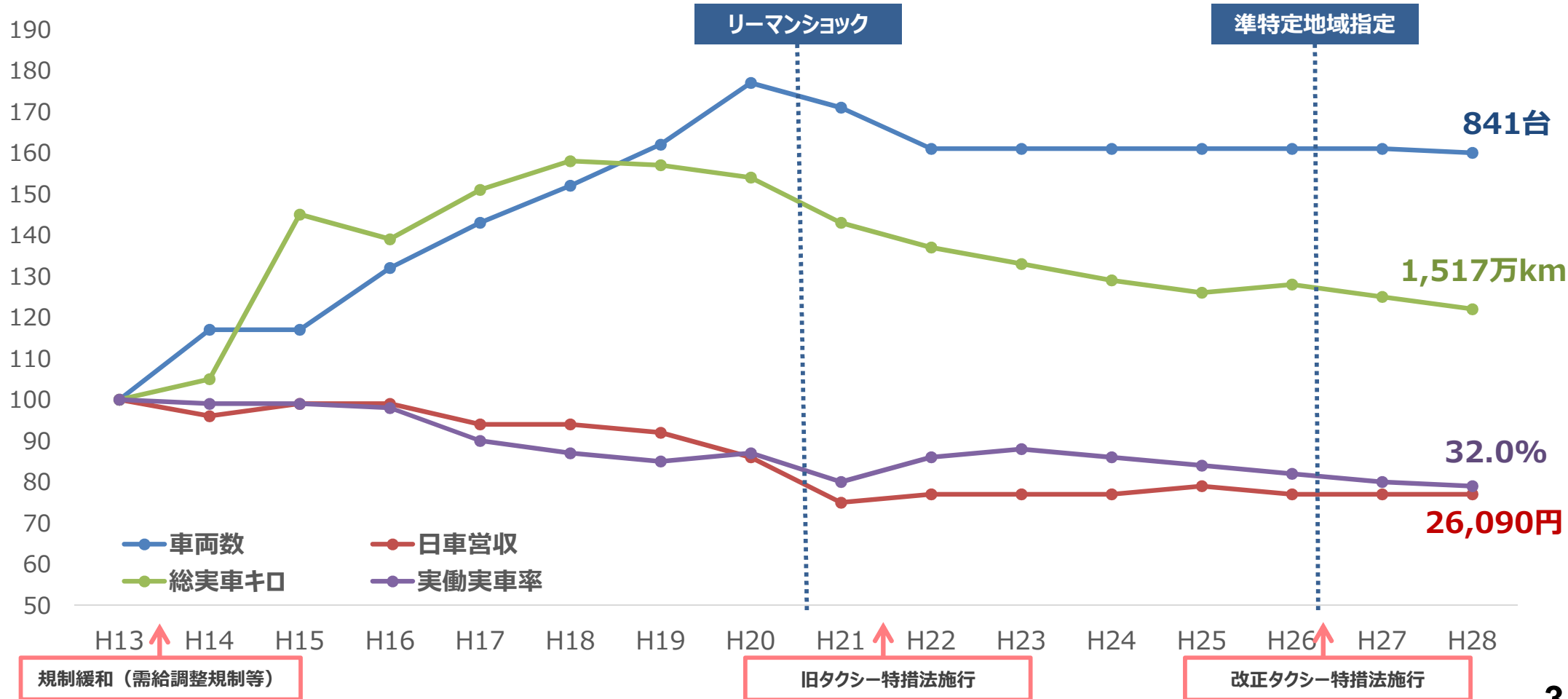
河北交通圏：タクシー事業の現状②

【車両数】平成20年度の927台をピークに減少。平成28年度は841台。ピーク時から約9%減少。

【総実車キロ】平成18年度の1,957万キロをピークに減少。平成28年度は1,517万キロ。ピーク時から約22%減少。

【実働実車率】平成13年度の40.4%をピークに減少。平成28年度は32.0%。ピーク時から約21%減少。

【日車営収】平成13年度の33,756円をピークに平成21年度は25,229円まで減少。改正タクシー特措法が施行された平成26年度は25,931円。その後はほぼ横ばい状況にあり、平成28年度は26,090円。



河北交通圏：指定基準への適合状況

□ 河北交通圏については、平成28年度の輸送実績等は以下の通りであり、指定基準に基づき、特定地域として3年間指定する候補地となり、平成30年5月31日、協議会において、特定地域の指定について同意がなされている。

		指定基準	該当状況
実働実車率	【H13】40.4% 【H28】32.0% 【増減率】▲20.7%	10%以上減少	○
赤字車両数シェア	【H27】32.0% 【H28】50.2% 【差】18.2ポイント	50%以上の割合	○
人口	● 枚方市：約40万人	30万人以上	○
総実車キロ	【H27】15,589,735km 【H28】15,165,249km 【増減率】▲2.7%	5%未満の増加率	○
日車営収 日車実車キロ	【H13】33,756円 【H28】26,090円 【増減率】▲22.8%	10%以上減少 (いずれか)	○
	【H13】93.6km 【H28】72.4km 【増減率】▲22.6%		
法令違反	【河北交通圏】0.072件/100万キロ 【全国平均】0.0556件/100万キロ	平均超	○
事故	【河北交通圏】8.693件/100万キロ 【全国平均】7.572件/100万キロ	平均超	○
協議会の同意	● 平成30年5月31日	同意	○

妊婦タクシー・子育てタクシーの運行

枚方市他関係自治体と地元事業者（第一交通）の協力のもと、妊婦や出産後の女性を対象とした「ママサポートタクシー」を運行

○名称：「ママサポートタクシー」

○対象者：妊娠中の女性の方
子育て中（3歳未満）の女性の方

○対象地区：枚方市、寝屋川市、交野市

○サービス開始日：平成25年12月1日：枚方市、寝屋川市、交野市においてサービス開始
平成27年8月29日：枚方市樟葉（くずは）地域に専用番号を設置しサービスを充実

○利用者登録と利用状況

登録件数：13,082件（累計）

利用状況：平均320件／1ヶ月

○主なサービス内容

- ①妊娠中の女性で、陣痛や予定日以外の急なアクシデント時の送迎
- ②定期検診、お買い物等の出産後の利用
- ③助産師による研修を受けたドライバーによる対応
- ④助産師セット（給水マット、バスタオル、使い捨てビニール手袋等）携帯
- ⑤事前登録により、24時間365日対応
- ⑥外出できないお母さんのために買い物代行

（車体ステッカー）



地域交通への貢献（河北交通圏「大東市東部地域乗合タクシー」の運行）

大阪府大東市の概要

○大阪府の東部、河内地方のほぼ中央に位置。東は豊かな自然が息づく「金剛生駒紀泉国定公園」を境に奈良県に、西は大阪市に、北は門真市、寝屋川市、四條畷市に、南は東大阪市にそれぞれ接続

【公共交通の概要】

- 鉄道：JR学研都市線が市の中央部を南北に運行
- バス：近鉄バス（株）が市内の西部、中央部を南北に運行
大東コミュニティバスが市内西部、中央部を中心に運行
- タクシー：7事業者がJR駅を中心とした営業を展開

東部地域の課題

- 急な坂道が多く、道路幅員も狭いため、公共交通の空白地域
- 旧国道170号線東側は、他の地域と比較して、高齢化・人口減少が進行し、特に高齢者の移動の足の確保が急務

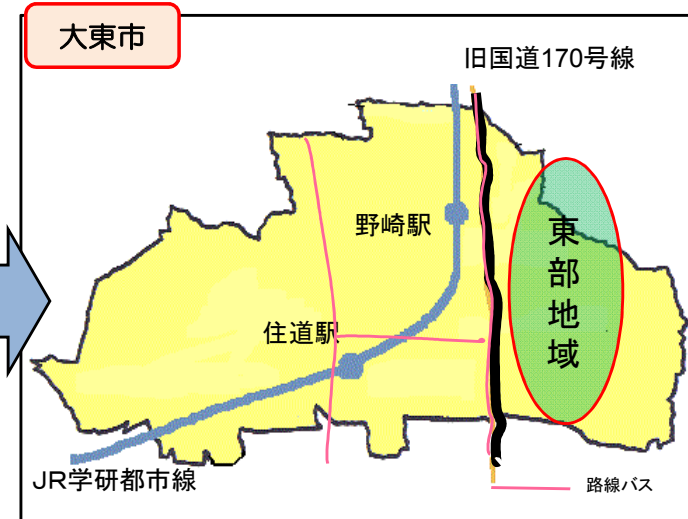
大東市東部地域乗合タクシーの導入

(1) 経緯

- H27.11 「大東市地域公共交通会議」設置（その後、5回にわたり議論）
- H29.11 「大東市地域公共交通会議」において協議完了

(2) 概要

- 運行開始日：平成30年1月26日
- 運行事業者：（株）オービーシー
- 運行ルート（計5コース、停留所での乗降方式）
 - ・3コース：北条北部コース、北条南部コース、野崎コース
⇒毎週、月・火・金曜日運行（祝日含む）
 - ・2コース：寺川コース、中垣内コース
⇒毎週、月・水・金曜日運行（祝日含む）
- 運賃：大人 200円・230円・250円の3種類
- 輸送実績（6月）：5コースの合計 230人/月
- 予約方法
 - ・利用日の1週間前から1時間までに予約（電話又はFAX）
 - ・受付時間：7時～21時まで



運行車両



運賃表

停留所間の距離	2 km未満	4 km未満	6 km未満
大人（中学生以上）	200円	230円	250円
65歳以上・小児（小学生以下）及び 身体障害者手帳・療育手帳をお持ちの方 並びに 第1種障害者手帳をお持ちの方の介護者 （障害者1人につき1人まで）	100円	120円	130円
小児（小学生以下）で 身体障害者手帳・療育手帳をお持ちの方	50円	60円	70円

●小学生以上の同伴者1人につき、
小学生未満の幼児1人：無料
2人以上：1人のみ無料（2人目からは小児料金）

●1歳未満：無料

運行ルート

